



惜しくも勝ち点3逃し
白星ならず

駒澤大学3-3青山学院大学

幾度も失点に焦りの色を見せる駒大
(撮影：河田奈津子)

6月24日 13:50 青山学院大学緑ヶ丘グラウンド

駒大 3 (1-2) 3 青学大 (2位) (2-1) (6位)

得点者 (アシスト)

[駒] 23分山本 (田中)
[駒] 45+1分碓井
[駒] 52分若山
[青] 16分中村
[青] 50分荒木
[青] 73分荒木 (藪)

KOMAZAWA

GK①大石健太(3)
DF②⑩荒井裕介(4)
DF④三澤祥馬(4)
DF⑬平尾優頼(2)
DF③田中雄一(3)
MF⑥若山瞭太(3)
MF⑧碓井鉄平(3)
MF⑦中村駿(1)
(51分)⑩小牧成亘(2)
MF⑪湯澤洋介(4)
MF⑨真野直紀(4)
(68分)⑤宮城雅史(4)
FW⑨山本大貴(3)

S U B

GK⑬積田景介(1)
DF③柳川剛輝(1)
MF②嶋谷昇大(1)
MF⑩溝口祐真(1)
MF⑪菊池将太(1)

MANAGER

秋田浩一

AOYAMAGAKUIN

GK④山本智也(3)
DF②御牧考介(4)
DF③中村祥太(3)
DF②中村周平(3)
DF⑥藪裕史朗(4)
MF⑤白井悠太(4)
MF⑩木澤純平(3)
MF⑦荒木大吾(1)
MF④後藤拓斗(2)
(90分)⑦山崎文人(4)
(24分)若狭友佑(4)
FW⑬関谷祐(2)
FW⑩武富尚紀(4)

S U B

GK⑫若尾直道(4)
DF⑩服部真矢(2)
DF⑥石原良将(1)
MF⑦⑩恵龍太郎(1)
MF⑧⑬中島秀隆(1)

MANAGER

宮崎純一

[シュート]11:18 [GK]:6 [GK] 8:15 [直接FK]13:19
[間接FK] 1:2 [主審] 遠藤 良昭 [観衆]約239人

警告(C)/退場(S)

[駒]14分荒井裕介(C) [青]45分中村周平(C)
[駒]43分湯澤洋介(C) [青]90+1分中村祥太(C)
[駒]75分小牧成亘(C)

奮闘も、三位で前期折り返しへ

降格組の戦いとなった今試合の前期最終節は、なんとしても勝ち点3を手にし、順位を2位につけて折り返したい。

立ち上がりから果敢に攻め続け、徹底したプレスでボールを奪うが最初にゴールネットを揺らしたのは青学大だった。前半わずか14分、CKからゴール前混戦となり失点を喫す。その後も青学大の攻撃は衰えることなく続くも懸命なディフェンスで失点を逃れる駒大。しかし失点から9分後、駒大のエースストライカーが意地を見せた。CKのチャンスを得ると、田中の絶妙な球に山本が頭で合わせ同点弾を理想の形で演出する。

振り出しに戻り互いに攻め合うなか、駒大の最大の長所であるセットプレーで好機を迎えるも惜しくも枠を捉えられない歯がゆい場面が続く。対する青学大も、幾度もFKなどのチャンスを手にするが追加点を奪うことが出来ず両者一歩も譲らない攻防戦が行われる。そんな緊迫した状況を最初に打破したのは駒大だ。前半ロスタイムに突入し、1-1で折り返すと思われた45+1分、ペナルティエリア内で相手のハンドがとられるとPKを獲得。1点リードで

前半を終えたい駒大は、碓井をキッカーとし見事勝ち越し点を決める。“追いつき、勝ち越す”という駒大の底力を見せつけた前半だが「DF力が弱いのが問題。回されるのは良いが、狙ったところで挟むことが出来ない」と試合後に秋田監督がDFについて指摘するように、前線での守備や粘り強さがおろそかになると、後半開始5分ミドルシュートを打たれ、大石が一度は弾くもゴール前混戦で押し込まれあっさりと同点を許してしまう。だがこのままでは終わらないのが駒大サッカーである。同点ゴールを喫したわずか2分後、またもCKを奪取すると田中からのクロスに若山が頭で押し込むと相手GKを交わしネットが揺れる。「得点のコーナーキックは狙い通り」(秋田監督)と得意のセットプレーが光る。

このままリードを守りたい駒大だが、中盤の連携が滞ると73分またしても同点の一撃を浴び、3-3に。その後中村に代わって出場した小牧がハンドの判定をとられPKを献上するも大石のビッグセーブで難を逃れ逆転を逃れ試合が終了した。

セットプレーでの得点が駒大に味方する結果となり、辛勝とはならなかったものの勝ち点を分ける痛恨のドロウで前期リーグを締めくくった。(射手真矢)